

2015年春
完成予定



／ みんなでつくる ／
「田舎エネルギー」始まります

信州 鬼無里^{き な さ} ソーラー発電所



それは、みんなでつくる
地域共同発電所です。

発電所予定地は、長野市鬼無里字原。松原神社そばの日当たりのよいならかな土地です。荒れて農地に復活できない土地を再活用し、地域の力を活かして太陽光発電所を建設します。

夏は草刈り、冬は雪かきを地域の仕事にして20年間維持管理します。



鬼無里^{き な さ}は「エネルギーをつくる里」
になります！

長野市の北西部にある鬼無里は、2005年の市町村合併で長野市になりましたがそもそもは古からの伝統文化が息づくひとつの「村」でした。

昔は麻の栽培と林業が盛んで、経済的にもたいへん豊かでしたが、近年は高齢化・過疎化の影響で、里山の荒廃が進んでいます。

コンビニもなく、信号もひとつしかない鬼無里ですが、そんな小さな地域だからこそエネルギーと経済が地元でまわる小さな暮らしづくりが可能だと思います。

鬼無里は、原子力や化石燃料に頼らない「田舎エネルギー」への転換で市町村合併前の「自治の力」を取りもどし、社会に役立ちたいと考えています。

設備
概要

太陽電池	約50kW
パワーコンディショナー	5.5 kW×9台
総事業費	約1,800万円

みんなでつくる鬼無里^{き な さ}
「田舎エネルギー」のプロセスを
Webで公開しています。

／ 応援、よろしくお願いします ／
<http://ene-partners.jp>



信州 鬼無里^{き な さ}ソーラー発電所には おひさまの光とみんなの想いが 注がれます。

鬼無里には、自分たちで問題を解決していく「人の力」があります。
できることは自分たちでおこなって、地域に仕事をつくります。
鬼無里を応援したいという「人の想い」があります。
みなさまからの応援をいただいて地域が主役の自然エネルギー
事業を育てます。



『自然エネルギー信州パートナーズ』と 『まめってえ鬼無里』が協力して取り組む プロジェクトを応援してください！

「自然エネルギー信州パートナーズ」は、長野県と連携して自然エネルギーの普及活動に取り組んでいる全県的なネットワーク「自然エネルギー信州ネット」を母体とした一般社団法人です。地域に根差した小規模な「信州ご当地発電所」を増やす事業を展開しています。

鬼無里の方々の想いを形にするために、一歩ずつ丁寧にプロジェクトを進めていきます。なお、「おひさまエネルギーファンド(株)」の協力を得つつ事業会社として「信州パートナーズアセット(株)」を設立して実施します。

「まめってえ鬼無里」は、鬼無里の活性化を目的としたNPO法人です。「まめってえ」とは方言で「元気な」という意味。美しい自然に恵まれた鬼無里を次の世代に伝えるため、里山整備や自然エネルギーを活用した暮らしの提案など、人も地域も元気であることを願って、日々活動しています。

PARTNERS

一般社団法人
自然エネルギー信州パートナーズ

三者が協力して
地域を元気に

NPO法人
まめってえ鬼無里^{き な さ}



おひさま
エネルギーファンド株式会社

事業に関するお問い合わせ

一般社団法人自然エネルギー信州パートナーズ

〒380-0836 長野県長野市南県町1041 新建新聞社第2ビル8階
TEL: 026-217-6450 E-mail: info@ene-partners.jp